

情報収集と戦略的な対策が不可欠

ラジオNIKKEI「医学部へのトビラ」では、医学部受験専門予備校「メディカルラボ」の本部教務統括・可児良友氏と、同校OBで日本医科大学医学部5年生の齋能和輝氏を招き、近年の医学部入試事情や、合格の秘訣などを聞いた。

医学部合格への道を切り開く秘訣とは

メディカルラボ 本部教務統括
可児 良友氏



日本医科大学 医学部5年生
齋能 和輝氏



志願者数落ち着くも難易度は高いまま推移

— 医学部の難易度は年々上昇しているそうですね。

可児 地方の国立公立大学でも、東京大学の理科一類・二類に匹敵する高いレベルの大学も少なくありません。もともと人気の高い医学部ですが、志願者数はこの2〜3年、以前に比べれば落ちてきてきました。とはいえ、上位層のレベルは相変わらず高く、私立では偏差値80でも不合格の場合があるほどです。

— 求められるレベルが高いだけでなく、大学ごとに試験問題の出題傾向も大きく異なると聞きました。

齋能 特に私立の場合は、その大学の問題のクセをつかまなければ効果的な対策はできません。私もメディカルラボで、医学部受験のノウハウと経験を蓄積した先生に相談しながら、志望大学の過去問を分析しました。すべての授業が1対1のマンツーマン指導だからこそ、志望大学の試験を攻略するために、自分の弱点のどこを克服すべきか、正確に把握できました。

毎年変わる試験日程が志望者数に大きく影響

— 各大学の医学部志望者数に影響する要因は何でしょうか。

可児 試験科目の変更や前年度の倍率、定員の増減などさまざまです。中でも試験日程は大きな影響を与える要因の一つです。私立の場

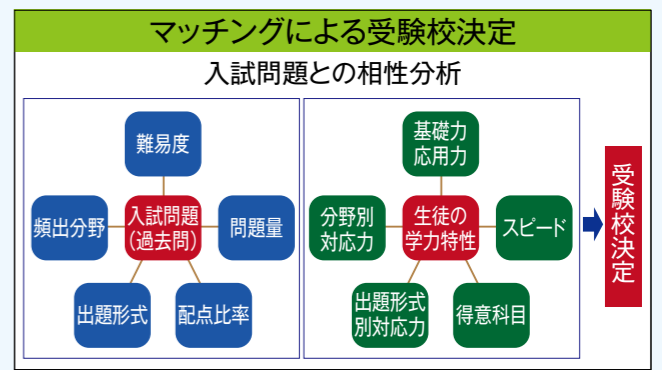
合、1次試験の日程は毎年変わります。第1志望と第2志望の大学が必ずしも別日になるとは限らないので、受験生は偏差値や志願者動向などを見ながら受験校を絞ります。最近、国立で導入された2段階選抜も、志願者数に影響を与えています。センター試験で高得点を取った受験生だけが2次試験に進めるという制度です。

齋能 受験の追い込みの時期に、試験日程や模試での倍率、出題傾向などを考慮しながら受験計画を立てる作業は心理的な負担も大きく、勉強に手がつかなくなる日もありました。そんなときには、チューターや先生に気軽に相談できる環境が励みになりました。実際に志望大学に足を運んで、モチベーションを維持することもありましたね。

マッチングシステムで生徒と大学の相性見極める

— メディカルラボでは、独自のマッチングと呼ばれる戦略的な志望校選びを行っています。

可児 全国の医学部の過去問を分析し、難易度、問題量、出題形式、頻出分野、配点比率を科目ごと、大学ごとに把握しています。生徒の学力特性も問題を解く速さ、得意科目、得意な出題形式に至るまで分析しています。例えば、難度の高い英語長文を時間をかけて読ませる大学と、知識量とスピード重視で一問一答形式の問題を大量に出題する大学とで比べた場合、どちらが合っているのかは、生徒によって異なります。医学部は倍率が高いからこそ、精度の高いマッチングが大変重要な



齋能 私は本命の日本医科大学のほか、大阪医科大学や愛知医科大学、金沢医科大学にも合格できました。これだけの成果を上げられたのも、マッチングによって、どの大学の試験が自分に合っているかを客観的かつ正確に見極めることができたからだと思います。

面接や小論文のテーマも大学ごとにさまざま

— 国立・私立を問わず、ほとんどの大学で面接や小論文が必須なのですね。

可児 将来、医療現場に立つ人間としての資質の有無を見られるのが面接や小論文です。試験官が入院同意書の提出を渋る患者にふんし、受験生が医師として説得するといったロールプレイング形式の面接や、写真を見てその感想を述べさせる、あるいは性的少数者（LGBT）についてどう考えるかを問う小論文などテーマはさまざまです。メディカルラボでは過去の受験生のレポートを踏まえ、各大学の面接・小論文の傾向を把握し、それに沿った指導を行っています。

齋能 私も入試では「修学旅行」をテーマとする集団討論などを体験しました。面接や小論文指導の実績をもつプロの先生の指導を受けていたので、安心して取り組みました。

日本医科大学 弦間学長にインタビュー



番組後半では可児氏が、医学部受験生の間でも人気が高く、140年以上の伝統をもつ日本医科大学学長の弦間昭彦先生にインタビューしました。弦間先生が医師を目指されたきっかけや受験時代の思い出、日本医科大学での学生時代のエピソードなどをお聞きました。また、現在の日本医科大学の最先端医療への取り組みや学費の大幅値下げなどについても伺いました。



番組の詳細をラジオNIKKEI MEDICAL LIBRARY「医学部へのトビラ」でオンデマンド配信しています。<http://www.radionikkei.jp/idai2018/>

ラジオNIKKEI 医学部へのトビラ

検索

資料請求・お問い合わせ
<https://www.medical-labo.com>

メディカルラボ 検索